



9月定例議会開催! 田中かすみ議員が代表質問

1 PCR検査対象について

質問 感染拡大防止と区民サービスを低下させないため、重篤かつクラスター化しやすい医療・介護・保育施設の従事者に対する検査拡充と費用の公費負担を求めます。

区長

感染が発生した施設の利用者や職員等への個々のケースに応じた検査実施を検討しています。また、福祉施設等の職員に対する検査は、国や都の動向を注視しつつ、施設状況に応じた検査体制等を検討してまいります。

2 多胎児支援について

質問 多胎児育児をしている当事者の悩みをよく聞き、移動支援、交流会、ヘルパー派遣等の支援策を講じて頂きたい。また、ベビーシッター利用は対象年齢の引上げ等、支援策を再構築して頂きたい。

区長

10月より3歳未満の多胎児保護者にタクシーで使用できる子ども商品券を配布いたします。また、医師等の専門職による講座や、保健師や訪問看護師による訪問相談支援を開始します。ベビーシッターサービスについては、区の事業と都の事業の内容を比較検証し、再構築を進めてまいります。

3 高齢者の予防接種勧奨

質問 平時から接種率が低く、高齢者が罹患すると重症化しやすいインフルエンザ・肺炎球菌感染症・帯状疱疹の予防接種の勧奨を行うべきだと思いますが、区の見解をお伺いします。

区長

10月より、高齢者のインフルエンザと肺炎球菌感染症ワクチンは自己負担なく接種できるようにいたします。この機会に予防接種の積極的な周知に努めてまいります。

文京区令和2年度補正予算(9月)が決定!

新型コロナウイルス感染症対策や、商店街振興事業、中小企業への支援策など、公明党の要望が大きく反映された補正予算が決定しました。主なものをご紹介します。(事業によっては既に開始しているものもあります。カッコ内は予算額)



1 災害用備蓄物資整備

新型コロナウイルス感染症対策に対応した避難所運営に必要な資材を購入します。

2 家具転倒防止器具設置助成

地震発生による家具転倒防止の器具設置を助成します。これまで高齢者や障がい者など対象者が限られていたが、在宅避難を支援するために、希望する区民の方へと対象者を拡大します。

3 商店街振興対策

商店街振興のため、新しい生活様式に対応した「キャッシュレス決済」によるポイント還元事業を実施します。

4 中小企業事業継続支援補助金

区内中小企業の事業継続を支援するため、令和3年2月1日まで申請期間を延長し、経費補助を実施しています。(最大30万円)



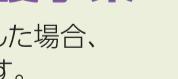
5 中小企業等資金あっせん

中小企業の資金繰りを支援するために、信用保証料を補助します。



6 心身障がい者緊急一時保護事業

同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、心身障がい者の緊急一時保護を実施しています。



7 障がい福祉サービスへの支援金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた障がい福祉サービス等の事業者に支援金を支給しました。1事業所あたり50万円。



8 介護保険サービス事業者への支援金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた介護保険サービス事業者に支援金を支給しました。サービス種別ごとに50万円。



音羽えびすの郷で進藤事務局長(左端)から話を聞く区議団

9 子ども宅食プロジェクト追加事業

子どもの貧困対策の一環として、子ども宅食の増便を実施しました(8月)。このほか、コロナ禍において、3月と5月にも臨時の支援を行っています(別予算)。

10 保育施設等新型コロナウイルス感染症対策

保育施設における新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生物品などを購入しました。また、園見学をオンラインで行えるよう区内保育園等の紹介映像を制作しました。

11 PCR検査センターの追加設置

新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査センターを追加設置しました。



12 育児パッケージ追加事業

保健師によるネウボラ面接を受けた妊婦の方へ、新型コロナウイルス感染防止対策のため、タクシーでの移動に使用できる「子ども商品券(妊娠婦お1人当たり1万円相当)」を追加配付します(令和2年度限りの事業です)。



13 児童・生徒用タブレットを1人1台整備

GIGAスクール構想への対応に伴う児童・生徒用タブレット端末整備を行います。

14 区立小中学校での感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策のための衛生物品、検温機等を購入しています。

15 区立小中学校での保健事務

新型コロナウイルス感染症対策のための保健事務の強化を行っています。

9月定例議会常任委員会での公明党からの質問・要望など

1. 空洞調査の精度について

質問

道路工事において実施される「空洞調査」について、防災上の観点からも、その精度をしっかりと確保されるべきと考えますが、文京区においては大丈夫でしょうか？

答弁

空洞調査の実施については十分な精度の確保を行なっていますが、今後も最新の技術を研究するなど精度向上には努めてまいります。



2. ロタワクチンの定期接種について

9月定例議会厚生委員会において、「ロタウイルスワクチン」が定期予防接種に追加されることが報告されました。これまで、公明党は、本会議一般質問や予算要望などを通じてロタワクチンの定期接種を要望してきました。また、国においても公明党が推進し、定期接種化が実現の運びとなりました。



3. 児童・生徒・保護者への相談体制の整備強化について

質問

コロナ禍において、児童・生徒、保護者の抱える心配ごとやストレスが重なっています。しっかりと相談体制を整備、また、周知をお願いしたいと思います。また、様々な方法で相談ができる体制強化をお願いします。



答弁

現在、学校へのスクールカウンセラーを増員して対応、教育センターでも24時間態勢の電話相談を行なっています。今後は、学校で発行しているカウンセラーだよりで相談体制の周知を行なっていきます。

区議がお答えします



問 気候変動への文京区の取り組みを教えてください。

答 気候変動への取り組みを強化するため、文京区ではSDGsの視点を取り入れた「文京区地球温暖化対策地域推進計画」を2020年度に改定し、2030年度までに基準年度(2013年)対比で二酸化炭素排出量を28%削減する目標を掲げて取り組んで参ります。公明党も内容強化に向けて計画改定を強力に推進し、2020年度の予算には、「文京区新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成」事業の拡充を実現しました。

環境政策課環境調整係:03-5803-1259

問 食品ロス削減への取り組み

答 公明党は、これまで国においても、区においても、食品ロス削減の取り組みを強力に推進してきました。文京区では食品ロス削減のために、「フードドライブ」事業を行っています。ご家庭で余っている食品等を持ち寄り、広く地域の福祉団体や施設等に寄付するボランティア活動です。2019年度からは、イベント回収、窓口回収に加えて、自宅訪問受取サービスを始めています。



対象品目

賞味期限(要明記)がご持参日(発送日)より2ヶ月以降で、包装・外装が破損・汚れていない未開封の缶詰、インスタント・レトルト食品(冷蔵・冷凍品は除く)、調味料、嗜好品、乾物、飲料(アルコール類を除く)、乳児用食品、健康食品など。

未利用食品等自宅訪問受取サービス

対象者:文京区在住で、高齢等により食品をシビックセンターに持参することが困難な方

窓口回収の場合→文京シビックセンター17階「リサイクル清掃課」窓口までお持ちください。

リサイクル清掃課リサイクル推進係:03-5803-1135

お気軽にご相談ください!

無料法律相談 | 每月第3水曜日 14時～16時まで

お申し込み 方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。
当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越し下さい。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp



岡崎よしあき



松丸まさし



宮本伸一



田中かすみ